



# 環境だより

VOL.  
**33**

2023. 11. 1 編集/発行

唐津市 環境課 電話 0955-72-9175



## 掲載記事一覧

- 海岸漂着ごみ専用ごみ箱「拾い箱」
- プラスチックごみ削減の推進に関する協定
- カーボンニュートラルチャレンジからつ補助金
- 「ゼロカーボンシティ」宣言について

## 掲載記事に関連するSDGs



### 目標12 つくる責任 つかう責任

ものを作ったり使ったりするときに、限りある資源を無駄にしないようにする。

また、環境破壊につながる大量生産、大量消費、大量廃棄という悪循環を変える。



### 目標14 海の豊かさを守ろう

生命の源としてさまざまな天然資源を与えてくれるだけでなく、観光資源としても優れた海を守っていくことを目標としています。

# 海岸漂着ごみ専用ごみ箱 「拾い箱」を増設しました



## (株)バイオテックスから寄付された 「拾い箱」が波戸岬に設置されました！！

「RE BLUE BOX」は、波戸岬を訪れる人々にも海洋ごみを拾ってもらい、海洋プラスチック問題を考えるきっかけになるよう、(株)バイオテックスから唐津市へ寄付されました。ネーミングは、青い海を取り戻す（RE=再生）意味をこめて、自然への感謝と環境について思い巡らせる場所となることを願い「RE BLUE BOX」と名付けられました。



## 「拾い箱」を新たに 東の浜・幸多里浜に増設しました！！

昨年度設置した西の浜・北浜に続き、令和5年8月に新たに東の浜（シーサイドホテル裏海岸入口）・幸多里浜（海岸駐車場）に2基増設しました。今回の寄付と増設により、唐津市内の海岸5か所に「拾い箱」を設置しております。海岸へお越しの際は、「拾い箱」の活動にご協力ください。



河川などから流れ込んだ「海洋プラスチックごみ」が引き起こす海洋汚染が、海洋生態系や漁業、観光産業に多大な影響を及ぼし、世界的な問題になっています。

唐津市ではこの世界的な問題に対してさまざまな取り組みを行っています。

市民の皆さんも海・山・川が美しい唐津を守るため「海洋プラスチックごみ」をはじめとした海のごみ対策について考えてみましょう！



## プラスチックごみ削減の推進に関する協定を締結

唐津市とウォータースタンド(株)は連携・協力し、ペットボトルなどの使い捨てプラスチック製品の使用を抑制するとともに、市民・事業者との連携による取り組みを広げていくことでプラスチックごみの削減を推進し、もって全世界共通かつ喫緊の課題である、プラスチック問題の解決に寄与することを目的とする協定を締結しました。



マイボトル用給水スタンド

### ウォータースタンド設置施設名

- |            |              |
|------------|--------------|
| ・唐津市役所本庁舎  | ・呼子市民センター    |
| ・相知市民センター  | ・唐津市文化体育館    |
| ・北波多市民センター | ・天徳の丘運動公園体育館 |
| ・肥前市民センター  | ・近代図書館       |
| ・鎮西市民センター  |              |

## カーボンニュートラルチャレンジから補助金

### 補助対象設備

電気自動車



V2H充放電設備



蓄電池システム



太陽光発電システム



- ・コンポスト
- ・電動生ごみ処理機器

### 補助対象事業

- ・団体支援
- ・環境イベント

唐津市では、市民が行う設備等の導入及び市民団体等が行う活動・イベントに対し支援する補助制度を行っています。



詳しくは公式ホームページへ





唐津市では、2050年までに二酸化炭素排出の実質ゼロを目指して

「ゼロカーボンシティ」の宣言を行いました。

この目標のために、行政・民間・市民などが一丸となって

地球温暖化防止の推進に取り組んでいます。



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

唐津市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。